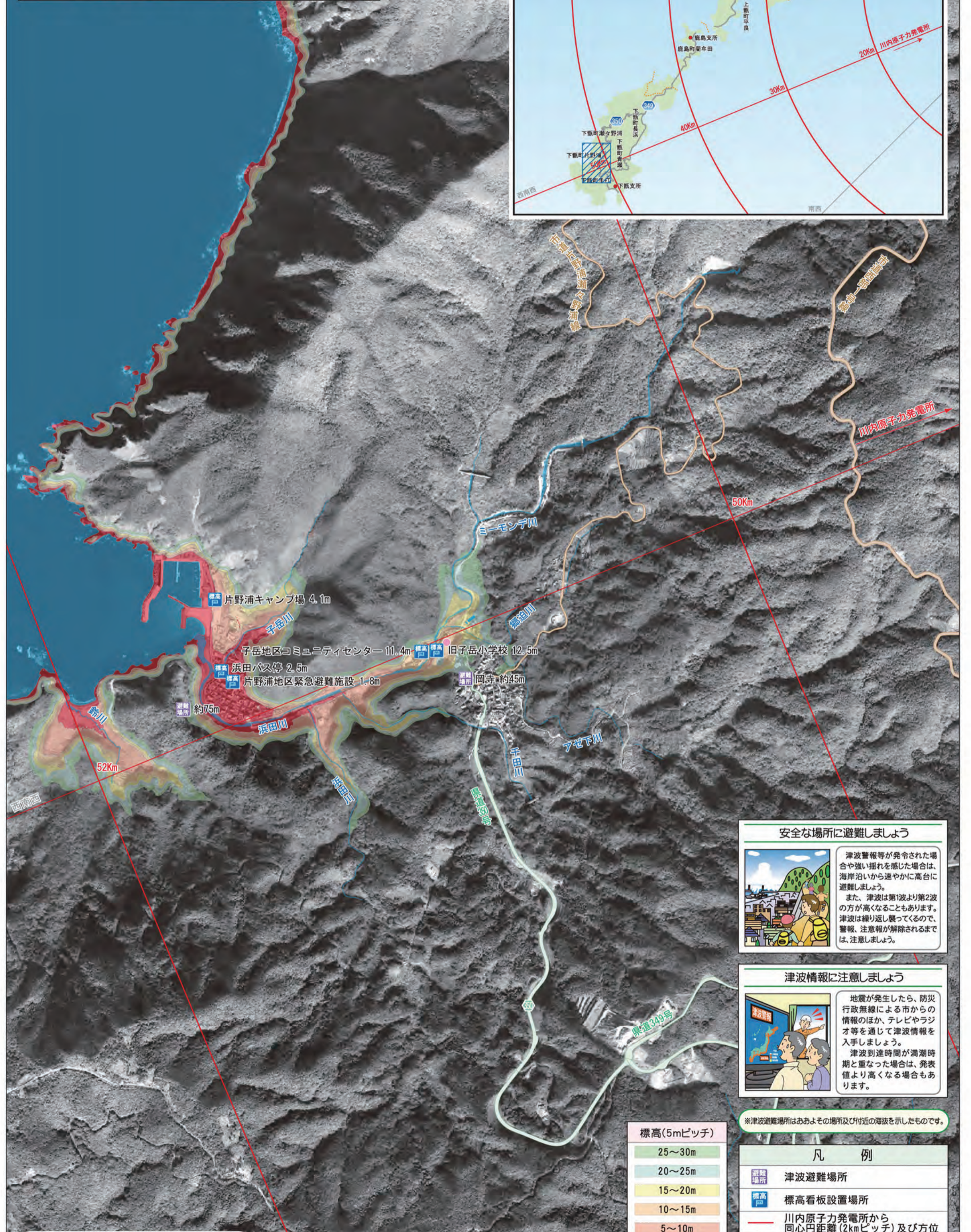


津波ハザードマップ

下甑地域 子岳地区



安全な場所に避難しましょう

津波警報等が発令された場合や強い揺れを感じた場合は、海岸沿いから速やかに高台に避難しましょう。
また、津波は第1波より第2波の方が高くなることもあります。津波は繰り返し襲ってくるので、警報、注意報が解除されるまでは、注意しましょう。

津波情報に注意しましょう

地震が発生したら、防災行政無線による市からの情報のほか、テレビやラジオ等を通じて津波情報入手しましょう。
津波到達時間が満潮時期と重なった場合は、発表値より高くなる場合もあります。

※津波避難場所はあおよその場所及び付近の海拔を示したものです。

| 標高(5mピッチ) | |
|-----------|-----------------------------|
| 25~30m | 避難場所 |
| 20~25m | 標高看板設置場所 |
| 15~20m | 川内原子力発電所から同心円距離(2kmピッチ)及び方位 |
| 10~15m | 支所界・市域界 |
| 5~10m | |
| 0~5m | |

| 凡例 | |
|----|-----------------------------|
| | 避難場所 |
| | 標高看板設置場所 |
| | 川内原子力発電所から同心円距離(2kmピッチ)及び方位 |
| | 支所界・市域界 |

1:7,000
0 50 100 200 300 400 500m

※津波ハザードマップは、薩摩川内市が保有する平成20年度時点の地形図及び鹿児島県が保有する平成13年度時点のレーザ計測データを基に、薩摩川内市が計算により求めた海拔を示したものです。なお、色分けに用いた計算結果の海拔は、1~2mの誤差を含みます。
この航空写真(平成17年度撮影)は、国土地理院長の承認及び助言を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して作成したものです。(承認番号:平17九公第413号)